

2025 年 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社あおぞら	代表者	西田 裕	法人・事業所の特徴	「本人が望まれる限り、在宅での生活を続けていけるように支援をする」「介護者の負担を軽減することで、心穏やかな生活をご家族と共に過ごしていただきたい」「この人の生き方に寄り添って、一緒に楽しい人生を過ごしてもらう」を理念に、利用者一人一人の人権を尊重し、その人がその人らしく家庭的な環境の下で、地域の方とも交流を図り、本人の意向、趣味、娯楽を受け入れたサービスを提供致します。
事業所名	小規模多機能あおぞら	管理者	服部 慎也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	0 人	3 人	1 人	0 人	1 人	0 人	3 人	0 人	8 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職場環境の改善を進め、人材確保に務める。	・介護職の資格取得の金銭的支援を行う。 ・ハラスメント相談窓口の設置。 ハラスメント講習の実施。	職員の皆さんが働きやすい環境を作ってください。教育にも十分気を使ってください。	職場環境の改善を進め、人材確保に務める。
B. 事業所のしつらえ・環境	前年に引き続き、事業所の設備更新を行い、環境を整える。	・スプリンクラーの設備更新 ・浴室のバスリフトの交換	設備を新しくされているので良いと思います。	事業所の設備更新を行い、環境整備を執り行う。
C. 事業所と地域のかかわり	次年度のあおぞら運動会を地域の方にも参加してもらえる取り組みを行う。	地域の方との調整不足のため、実施できず。	もっと十分に時間をかけて打ち合わせをするべきでした。	地域の方と交流できるイベントを企画、実施する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者の自宅近隣の方とも交流を行い、連携しやすいようコミュニケーションを図る。	徘徊する高齢者のマンションの管理組合と、情報共有し連携して支援を行う事例がある。	地域の方と協力して支援できることは素晴らしいと思います。	利用者と一緒に参加できる地域のイベントに参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域イベントの情報交換を行い、地域の方の介護の相談窓口になれるよう務める。	・ふれあい喫茶に参加 ・中学校職場体験学習の受け入れ	また必要なときに地域の方のことで相談させてもらいたい。	地域の方の介護の相談窓口になれるよう務める。
F. 事業所の防災・災害対策	前年に引き続き、防災設備の更新と地域防災訓練等に参加する。	・スプリンクラーの設備更新 ・地域防災講習に参加（消防署員による指導）	これからも地域防災に協力をお願いしたい。	防災設備の更新と地域防災へ参加を続ける。